

岡崎市立小中学校空調設備運用指針

①温度設定

実際の教室の温度が夏季28℃、冬季17℃程度となるように温度設定を行う。

- ❑ 夏季は26℃～30℃、冬季は15℃～19℃で温度設定が可能です。
- ❑ 室温が17℃～28℃のときは空調設備の使用を控える。

②稼働時間

教室を使用している時間（授業、給食、HR、放課等）を基本とします。

- ❑ 30分以上教室を使用しない場合や5分以上換気する場合は電源を切る。
- ❑ 清掃時間中は、粉塵やごみでフィルターが詰まりやすいため電源を切る。
- ❑ 長期休暇や土日等の休校日及び授業時間外は、教育活動（補習や部活動、保護者との懇談等）に限り稼働する。
- ❑ 短時間の使用を控えるなど、効率的な稼働に努める。

③効率的な運転

遮熱カーテン及び、扇風機を活用してください。

- ❑ 遮熱カーテンを活用することで、外気熱を遮断し効率よく空調設備を稼働できる。
- ❑ 扇風機を併用すると床に滞留しがちな冷気を教室内全体に効率よく循環できる。

④健康に対する留意点

定期的な換気、加湿（冬季）をしてください。
空調設備の稼働時は、児童生徒の様子をよく観察してください。

- ❑ 休み時間を活用して、定期的に扉や窓を開け、換気を行う。
- ❑ 室内に水を入れたバケツや、濡れタオルを設置することで加湿できる。
- ❑ 体感温度には個人差があります。児童生徒の個々の体調等に配慮する。
- ❑ 風向調整機能を活用するなど、児童生徒の体調に配慮する。

⑤操作にあたっての留意点

空調設備の操作は、教職員が行うことを基本とします。

- 各教室のリモコンで操作する。
- 空調設備の運用責任者を選任し、職員室に設置された集中リモコンを活用して無駄な稼働がないか日常的に確認する。

⑥集中リモコンの設定内容

- 消し忘れ防止機能
消し忘れ防止のため、16時、18時、20時に自動的にすべての空調設備の電源が一旦切れます。
- デマンドコントロール
一斉にエアコンが起動した場合に、電力使用量の急激な増加を抑えるために、一時的に下層階のエアコンの能力を落として運転を行います。



集中リモコン(職員室に壁掛設置)

⑦メンテナンス

「黄色のシール」が付いている機器

PFI空調設備



【問い合わせ先】
東邦ガスエンジニアリング株式会社
TEL 052-884-3598(平日)
052-951-9885(夜間・休日)

- PFI事業者(東邦ガスエンジニアリング)がメンテナンス(点検、フィルター清掃)や不具合対応(故障修理)を行います。

「黄色のシール」が付いていない機器

(シールなし)



【問い合わせ先】
教育委員会事務局施設課
TEL 0564-23-6422

- 教育委員会事務局施設課が不具合対応(故障修理手配)を行います。